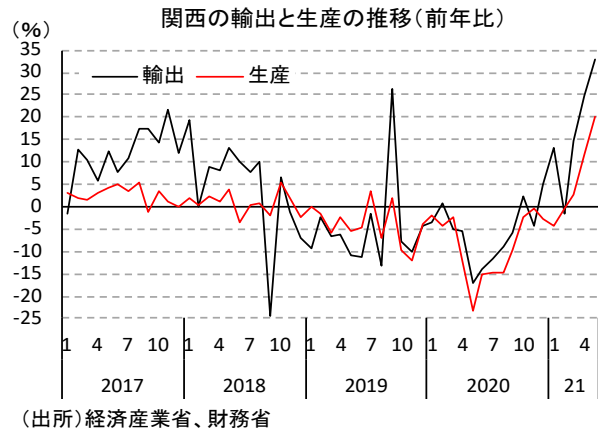
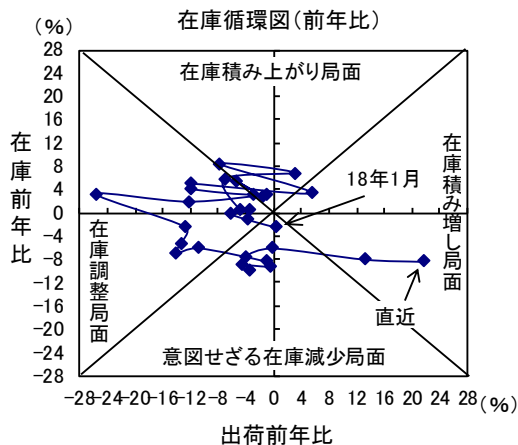
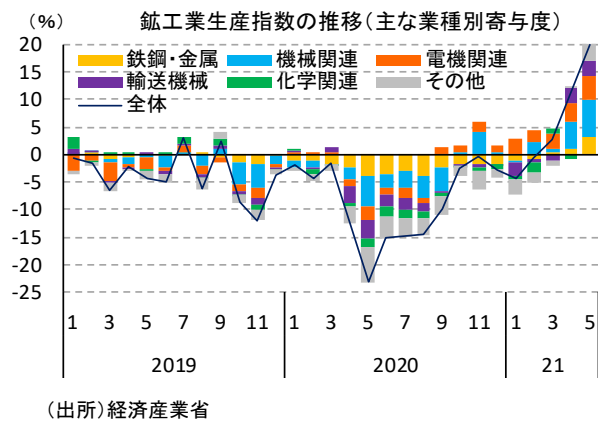
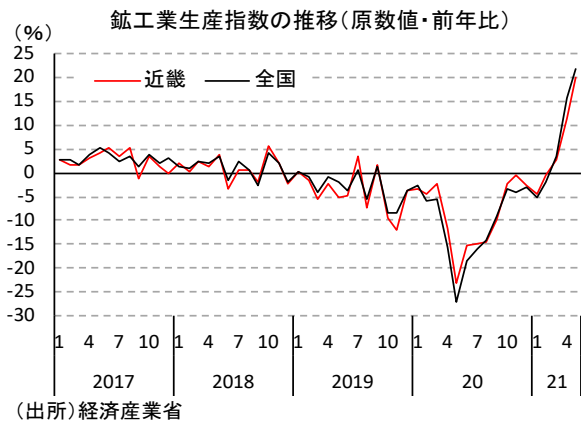


## 関西の景気トピックス【鉱工業指数（21年5月）】

- 21年5月の鉱工業生産動向（近畿経済産業局）の速報データによると、生産（原数値）は前年比で20.0%増と、3か月連続の増加となった。ただし、2年前比では約8%の減少となっている。業種別の推移では、前年の反動で輸送用機械が増えたほか、電子部品を中心とした電機関連、機械関連が好調に推移した。電機関連に限れば、2年前比でもプラスとなっている。
- 在庫循環の動きをみると、前月と同様に、需要の増加に備えて在庫を増やす「在庫積み増し局面」となっている。
- 生産と輸出の関係を見ると、両者には一定の連動性が存在する。直近の傾向としては、概ね20年5月を底にした回復傾向が進んでいる。今後については、世界的なリモート需要や5G関連需要などを背景に、当面は電子部品や電機関連を中心とした堅調な推移が期待される。



※近畿の鉱工業指数に関する詳細は近畿経済産業局HPにてご確認ください。